

キャラクター名	プレイヤー名
雪藤 生人 (ゆきふじ いくと)	

シンドローム	ブラム=ストーカー ハヌマーン	ワークス		暗殺者		カヴァー		執事	
オプション		年齢		28	性別		男		
覚醒	感染	衝動		吸血	初期侵食率		104	%	
出自	疎まれた子	経験		海外生活	邂逅		恩人		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	25
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	25
精神	2	0	0			2	戦闘移動	30
社会	1	0	0			1	全力移動	60

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転:	2		芸術:			知識:	2		情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
血濡れた凶刃	白兵	2r+1	5	x+20		侵食:5、HP-(x+2)、赫き剣+破壊の血で生成
血濡れた凶刃160%~	白兵	2r+1	5	x+23		
全部乗せコンボ100~129%	白兵	13r+1		武器		侵食:13+2、クリ値:7、範囲:選択、装甲無視、命中時HP+12、HP-3消費、1リカ1回まで
単体コンボ	白兵	13r+1		武器		侵食:10+2、クリ値:7、単体、装甲無視、命中時HP+12、HP-3消費

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ:要人への貸し					
コネ:噂話の友人					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タメ	消費	
【恩人】雪藤 京	P 幸福感	N 劣等感			
【家族】ほかの使用人	P 信頼	N 疎外感			
過去の自分の行い	P 執着	N 悔悟			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	2	残り財産P:	0		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
赫き剣	3	3	マイナ	至近	自身	-	-	
効果:	[LV×2]以下の任意のHP消費で武器作成(白兵、命中:0、攻撃力:[消費HP]+8、G値:0、至近)							
破壊の血	3	2	マイナ	至近	自身	-	リミット	
効果:	HP-2して赫き剣で作成した武器を強化(攻撃力:+LV×3、G値+5)							
ライトスピード	1	5	マイナ	至近	自身	-	100%↑	
効果:	メジャーアクションを2回行える。追加されたメジャーアクションはクリ+1。1リカ1回							
コンセ:ブラム	2	2	メジャー	至近	自身	シンドローム	-	
効果:	クリ-LV							
渴きの主	2	4	メジャー	至近	単体	<白兵>	-	
効果:	装甲無視。素手か赫き剣でダメージ時HPを[LV×4]回復							
血の宴	3	3	メジャー	-	範囲(選択)	シンドローム	-	
効果:	対象:範囲(選択)へ変更。1リカ1LV回							
始祖の血統	3	4	メジャー	-	-	シンドローム	100%↑	
効果:	ダイス+[LV×2]、HP-3消費							
一閃	1	2	メジャー	武器	-	<白兵>	-	
効果:	全力移動しながら白兵攻撃							
ヘルズブラッド	3	4D10	オート	至近	自身	-	120%↑	
効果:	ダメージロール時宣言。ダメージ+[LV×2]D。1リカ1回							
先手必勝	5	-	常時	至近	自身	-	-	
効果:	侵食率でLV上昇しない。【行動値】+[LV×3]、基本侵食率+4							
かしく歯車	1		メジャー					
効果:	精密な作業を迷いなく行える							
軽功	1		常時					
効果:	とても身軽							
効果:								

髪と瞳の色は覚醒と同時に変わるって設定です。

◆生い立ち(ダイジェスト)
生まれてすぐロッカーに捨てられ海外に売り飛ばされてマフィアに買われる。そして冷酷な暗殺者として育てられる。ある日ターゲットに返り討ちにされて瀕死の重傷を負う。そこを今の主人に助けられ、執事兼ボディガードとして仕えていく中で徐々に愛と優しさという感情を知っていく。

しかし□□□□□□□□

◆生い立ち(フルスクラッチ)※自己満です。めっちゃ長いので無理に読まなくても大丈夫です。彼は夫婦の子である。父親が誰かも分らず、生まれてすぐロッカーに放置されたので母親の顔も知らない。警察が回収する前に人身売買のバイヤーに拾われ海外へ売り飛ばされた。そしてマフィアのボスに都合の良い殺人マシーンとして鍛えるべく買われることになる。名づけられた名はイタリア語で「死」を意味する『モルテ』

両親の顔も分らない家族というものにさしたる関心も無く、愛が何なのかも知らない。知ろうとも思わない。そんな状況で毎日ひたすら拷問じみた厳しい訓練の日々を送った彼は8歳の時点で女子供だろうが容赦なく皆殺しにする血も涙もない冷徹な暗殺者として完成し、裏社会へと名を馳せる事となる。全身に返り血を浴びた彼の姿を見た者は彼をこう呼んだ。『血染めの狩人』と。

しかし18歳の頃、ターゲットがオーヴァードであったため返り討ちにあい、瀕死の重傷を負うことになる。